照無際土 細 魚 求無上道 ゼ 三 究黃靡 芯 业 黑 湾 δr υÇ 陪卸

出海・ミ

派

00

仏說無量寿経

(III) 位無 籏 征 Щ  $\blacksquare$ J+ FT 通達善趣 民日 上国

願我对慧力

 $\bigcirc$  $\bigcirc$  $\bigcirc$ 同発菩提心 半等施 びょうどう 願以此功徳 叫片王

まーんだーぶ 南无阿爾陀 ーまーんだーぶ 南无阿爾陀 まーんだーぶ 南无阿爾陀 南无阿 まーんだー 南无阿爾陀 まーんだーぶ ル 専田

雨移妙 虚空諸 此泉

重警偈なのです。 それを歌った歌(偈)が が仏の前で重ねて誓い、 このように、法蔵菩薩

私は仏とはならない。 うなれないようなら、 えとどく仏となる。そ 所であっても必ず聞こ 名号となり、どんな場 ③私は南無阿弥陀仏の 仏とはならない。

れないようなら、私は ける仏となる。そうな つまでも救いを施し続 間がかかろうとも、い ○私はどんなに長い時 らない。

うなら、私は仏とはな なる。そうなれないよ 生けるものを救う仏と させ、全ての生きとし ○私は必ず願いを成就

れて誓われたのです。 とげる仏になると三度重 で、その願いを必ずなし そして世自在王仏の前 をおこされました。 法蔵菩薩は四十八の願い

苦しみを救うために、 れを救うためです。 苦しみを知りおもい、そ の生きとし生けるものの りあらわれました。全て という菩薩のすがたをと 永遠の仏が、法蔵菩薩

重警偈とは